

## 城乾小学校

丸亀市立城乾小学校 児童会長 中村 龍世

城乾小学校では、子ども宣言に加えて、多文化共生というテーマのもと、「多文化共生」について、いろいろな取り組みを行っています。「多文化共生」とは、国籍などの異なる人々が、文化的な違いを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、共に生きていくことです。

私たちの学校には、外国にルーツをもつ友達がたくさんいることもあり、お互いの文化を理解するための様々な取り組みがあります。そのうちの2つを紹介します。

1つ目は、「こくさいタイム」です。外国にルーツをもつ友達が、全校朝会で自分の国を紹介したり、日本の文化と外国の文化を比べたりして、違いがあることに気付かせてくれます。「こくさいタイム」のおかげで、全校生が世界の文化や習慣を理解し、「みんなちがって、みんないい」の考えがもてるようになっていきます。

そして、もう1つが「ワールドフェスタ」です。総合的な学習の時間を、「ワールド」の時間と呼んでいて、その中で世界の様々な文化について学んでいます。例えば、世界の民話や遊び、衣食住についてなどです。6年生では、世界で起こった人権問題、差別問題についても調べています。こうして学習したことを、ワールドフェスタという発表会で家庭や地域に発信しています。

このように、学校や家庭・地域が1つとなって、世界の問題を自分たちのこととしてとらえたり、お互いの文化を認め合ったりすることで、みんなが自然に笑顔あふれる学校になっていると思います。

8月4日に予定されていた「丸亀市子ども議会」が、新型コロナウイルス感染症の拡大により中止となりました。今回、掲載させていただく作文は、城乾小学校の特色ある取組について発表を予定していた内容です。地域の皆さまにもこの機会に紹介させていただきたいと思います。是非、ご一読ください。



「こくさいタイム」については、コロナ禍により、全校で集会を持つことが難しい状況です。今年度は、ICT機器を活用して映像で伝えるなど、工夫して実施する予定です。また、「こくさい教室」の前の廊下には、外国にルーツを持つ友だちが、「こくさい」の時間に、それぞれの国の文化や生活について調べた成果を掲示しています。こうした取組を通して、外国の文化について学び、互いに理解を深めていきたいと考えています。

わがばだより



たくさんの愛で  
あふれる日々を...

## 丸亀聖母幼稚園



誰かのお誕生日が近づくと、教室にはお誕生日プレゼントを入れるためのかごが置かれます。そのかごが準備されると、子ども達は次々に折り紙やお手紙のプレゼントを作りはじめ、お誕生日までに小さなかごがプレゼントでいっぱいになっていきます。「誰かを思って心が動く」そんな子ども達の姿がみられます。

お誕生日会では、その子の歳の数だけろうそくの灯をともしながら、誕生から今日までの出来事を振り返り、お家の方もお招きしてみんなでお祝いします。



お腹の中にいた時、0歳の時…懐かしさを感じたり、成長をしみじみと感じたり、思わず涙ぐむ保護者の方もいらっしゃると思います。一人ひとり、大切な命。かけがえのない今を大切に、たくさんの愛で包まれる笑顔溢れる日々を過ごしていきたいです。

## 西幼稚園

## 西幼稚園 夏まつり

いつもと雰囲気を変えて、かわいい浴衣や甚兵衛で登園し「西幼稚園♡夏まつり」を楽しみました。PTA本部役員の方々に協力いただき、くじ引きや輪投げなどのゲームをしたり、踊りを踊ったり…友達と一緒に楽しい夏のひとときを過ごしました。

他のクラスの踊りを観ていると、思わず心と体が弾んで一緒に踊りだす子どもたち。笑顔がいっぱい広がりました。



夏まつり  
たのしかったよ!